

第6期 小金井市地域自立支援協議会 部会活動報告

協議テーマ	地域生活支援拠点等について
開催回・開催日	第4回 令和元年10月15日(火)
部会名	相談支援部会
記録担当委員名	高野 美子
<p>【協議概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小金井市における拠点等の役割・機能の検討 <p>【課題となった事項の整理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5つの機能（①相談 ②緊急時の受け入れ・対応 ③体験の機会場の場 ④専門的人材の確保・養成 ⑤地域の体制づくりの整備）で、小金井は面的整備で行うのが現実的で、基幹相談支援センター（障害者地域自立生活支援センター）が中心となって横のつながりを重視していく。その中で特に②と④の整備について検討した。 ・緊急時の受け入れについて、現状、障害者福祉センターの緊急一時保護2床しかないので、対応するには事前登録制を導入し、緊急時に備える。サービス未利用者にはお試し利用の促しや意思決定支援なども行っていく。 ・障害の特性に合わせた受け入れが難しく、命も大事だがQOLの考慮も必要。障害だから・・・ではなく「人として」を基本的な考えとする。 ・人材育成については専門的な人材が求められているため研修は必要。 <p>【課題解決に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聖ヨハネ支援センターが緊急時の受け入れに手上げをしてくれているが、GHが男性対象のため、男性の受け入れはOKだが、女性の利用時は女性スタッフの手配が必要となるため、調整が必要となる。女性の受け皿は支援センターなのか？いずれにしても人材の確保と育成が急務。人材育成・研修名目で予算要求していく。 <p>【次回の協議内容予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の設置に向けて、遅くとも2月の全体会には、小金井市における地域生活支援拠点等の構想について説明が必要となる。 <p>【次回の開催日程】</p> <p>2020年1月14日(火) 17:00～19:00 前原暫定C</p>	